

学校名	東京都福生市立福生第五小学校		
タイトル	愛鳥観察会		
対象となっている野生生物	野鳥全般		
活動開始年 (西暦)	1972年	活動に関わっている学年および生徒の数(年間)	全学年 307人
活動の内容			
<p>昭和47年東京都の愛鳥モデル校として指定され、以来50年近くにわたり、全校児童が愛鳥活動に取り組んでいる。その実施や活動の補助、まとめ等の活動を行っているが、本校愛鳥博士(4年生以上)や愛鳥委員会の児童である。PTAや外部団体とも連携し、自然保護活動も行っている。</p> <p>①年3回の多摩川周辺における野鳥・自然観察会(春・秋・冬)と多摩川周辺の清掃活動 ②各学年がめあての鳥の設定による、野鳥の知識理解 ③愛鳥自然委員会の継続的な野鳥観察・調査 ④愛鳥博士テストによる愛鳥博士やスーパー愛鳥博士の認定、表彰 ⑤巣箱の作成・設置・観察</p>			
活動による成果・効果または活動によって今後期待できること			
<p>野鳥観察会(春・冬)においては、設定された各学年のめあての鳥について、体の特徴や見られる場所などを事前に学習している。観察では、事前学習を生かして丁寧に観察する児童の姿が見られている。また、愛鳥博士、スーパー愛鳥博士テストでは、愛鳥下敷きで鳥を覚えたり、鳴き声CDで鳴き声を覚えたりしている。4年生から愛鳥博士になる児童も出てきている。このように、学校をあげて取り組むことで、今後も野鳥や身近な自然に関心をもつ児童の姿が期待される。</p>			
アピールポイント(活動において特に工夫したこと、注意・注目したことなど)			
<p>本校の愛鳥活動を行う上で特に重要なのは、外部人材の充実である。本校愛鳥活動でお世話になっているNPO法人「自然環境アカデミー」の御協力の基、野鳥・自然観察会では、講師を務めていただいている。その際には、安全に観察するための講話や道具の提供など全面的にサポートしていただいている児童も疑問に思った事を進んで尋ねるなど関わりが多い。また、地域や保護者からも理解や協力を得て、活動が行える非常に恵まれた環境にある。</p>			
今後の課題、これからやってみたいことなど			
<ul style="list-style-type: none"> ・愛鳥・スーパー愛鳥テストへの呼びかけやポスター作りなど児童が主体となり行っていきたい。 ・鳥パネルや塀の掲示など老朽化に対する対応をしていきたい。 ・全校的な取組で行っている、学校掲示の表彰や紹介などを行い、更に、児童が親しむ環境づくりを行っていく。 ・1年～3年生の愛鳥テスト(正しい方に○を付ける)なども行いたい。4年生になった時の愛鳥テストへも生かされるのではないかと考えている。 			